



令和5年度放射線安全取扱部会年次大会 (第64回放射線管理研修会)のお知らせ(3)

令和5年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

令和5年度放射線安全取扱部会年次大会は中部支部が担当し、富山市で開催します。

本大会の概要を以下に示します。

年次大会概要

○開催日：2023年10月26日(木)、27日(金)

○会場：富山国際会議場

富山県富山市大手町1番2号

○テーマ：未来へつなげる放射線管理

参加登録の詳細はホームページでご確認ください。
(https://www.jrias.or.jp/annual_meeting/index.html) 会場受付で現金による参加登録はできません。

参加費(税込)	事前登録	当日登録
年次大会 一般	6,000円	7,000円
学生会員	2,000円	

学生会員は入会にあたり年会費として1,000円を申し受けます(事前登録のみ)。また、本年度は交流会を行いません。

〈プログラムのハイライト〉

【1日目】

●特別講演Ⅰ「最近の放射線安全規制の動向(仮題)」

(10月26日 11:00~12:00)

放射線測定信頼性確保の義務化が令和5年10月に施行となりました。最新の放射線規制の動向を原子力規制庁の担当官の方に解説いただきます。

●特別講演Ⅱ「日本アイソトープ協会における廃棄事業の現状」

(10月26日 15:00~16:00)

日本アイソトープ協会の千葉晋平氏、鈴木健二氏は放射性廃棄物の集荷とその管理、使用済みの密封

線源の引取・回収を担当されております。放射線管理の実務をされている方にとって、放射性廃棄物と使用済み密封線源の話題は興味のあるものと思います。今回は実際に担当されておられる方から、これらの現状をご紹介します。

●特別講演Ⅲ「宇宙天体素粒子研究における放射線利用」

(10月26日 16:10~17:10)

東京大学宇宙線研究所の竹田敦氏より、日本が世界をリードする宇宙天体素粒子研究とその中の放射線利用について紹介いただきます。放射線管理の実務をしていると、放射線を利用しての学術成果の話を知るとワクワクします。放射線の利用が開いてきた科学の歴史を踏まえて、最先端の宇宙天体素粒子研究のご講演は今後の励みになるものと思います。

●ポスター発表

(10月26日 13:00~15:00)

参加者の皆様より、放射線安全管理に関わる事例紹介を、ポスター発表にて行います。全国より、同じ志を持つ放射線施設の管理担当者、放射線取扱主任者との意見交換を通して、情報共有と理解を深める場となることと思います。

ポスター掲示：10月26日 12:00~

10月27日 12:00

ポスター発表期間

奇数番号ポスター：10月26日 13:00~14:00

偶数番号ポスター：10月26日 14:00~15:00

【2日目】

●シンポジウムⅠ「未来社会に向けた先進的原子力教育コンソーシアム（ANEC）を活用した放射線人材育成の取り組み」

（10月27日 9：30～10：50）

放射線の安全取扱とその管理は放射線の利用者があってこそのものであります。今後も継続して放射線の安全取扱と管理を継承していくためには、新たな利用者の育成が欠かせません。放射線を利用する人材の育成と現在話題となっているSTEAM教育手法を活用した放射線教育への応用を紹介していただきます。

●シンポジウムⅡ「準備完了!? 信頼性確保に向けた予防規程変更と機器の点検・校正」

（10月27日 11：00～12：20）

令和5年10月の施行、放射線測定の実験性確保の義務化について、予防規程の改正例、保健物理学会での検討報告書の紹介と対応例、点検・校正の概要と具体例をもとに提示していただき、その後の総合討論にてより理解が深められるものと思います。

●相談コーナー

（10月26日 12：10～14：40）

放射線管理業務における疑問やお困りごと等についてご相談をお受けいたします。事前申込制で、放射線管理・安全取扱、法令、RI供給・廃棄等幅広い分野に対応できます。

●機器展示

（10月26日、27日）

放射線関連サービス会社、製品メーカーによる機器展示を行います。各企業の最新情報を知ることができる貴重な機会です。

【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局

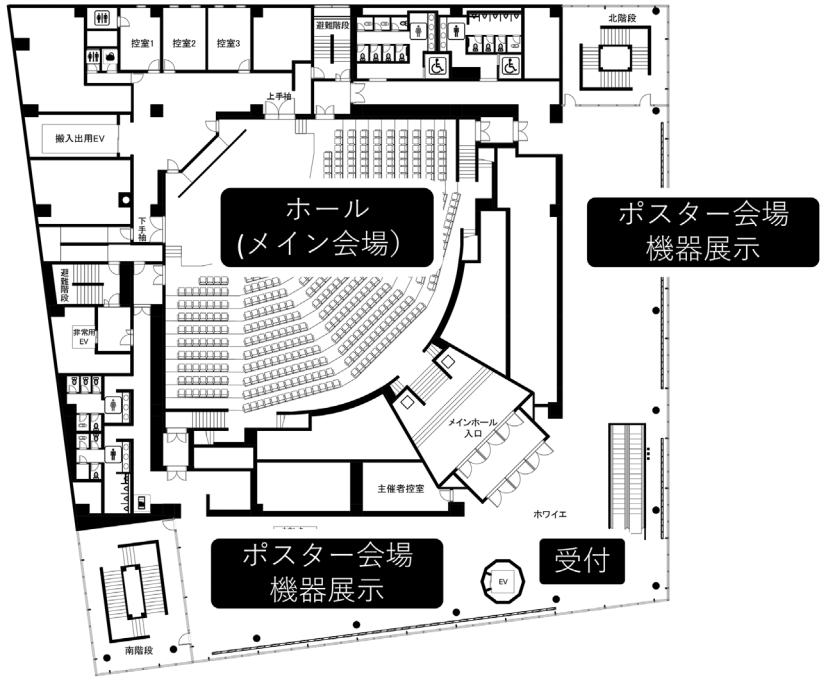
日本アイソトープ協会学術課

〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45

☎ 03-5395-8081 FAX 03-5395-8053

E-mail nenjitaikai@jrias.or.jp

会場レイアウト
3階



アクセス



令和5年度放射線安全取扱部会年次大会（第64回放射線管理研修会）

○日 時：令和5年10月26日（木）10：00～27日（金）13：00

○会 場：富山国際会議場（富山県富山市大手町1番2号）

プログラム

○1日目 10月26日（木）

時間	メインホール	備考
9：10～	受付（3階ホワイエ）	機器展示
9：30～	開場	（3階ホワイエ） 10：30～17：30
10：00～11：00（60）	開会・部会総会 令和5年度放射線安全取扱部会表彰式 （功労表彰・放射線安全管理奨励賞）	ポスター掲示 （3階ホワイエ） 発表者は12：00まで貼り終え、 翌日12：00まで掲示
11：00～12：00（60）	特別講演Ⅰ 「最近の放射線安全規制の動向（仮題）」 深野重男氏（原子力規制庁） 座長 原 正憲氏（富山大学）	相談コーナー （事前申込のみ） 12：10～14：40 申込みいただいた方で場所がわからない方は受付までお越しくさ さい。
12：00～13：00（60）	昼食休憩	
13：00～15：00（120）	ポスター発表（3階ホワイエ）	
15：00～16：00（60）	特別講演Ⅱ 「日本アイソトープ協会における廃棄事業の現状」 1. RI廃棄物の集荷について 千葉晋平氏（日本アイソトープ協会） 2. 密封線源の引取・回収について 鈴木健二氏（日本アイソトープ協会） 座長 大矢恭久氏（静岡大学）	
16：00～16：10（10）	休憩	
16：10～17：10（60）	特別講演Ⅲ 「宇宙天体素粒子研究における放射線利用」 竹田 敦氏（東京大学宇宙線研究所） 座長 横山明彦氏（金沢大学）	

○ 2 日目 10 月 27 日 (金)

時間	メインホール	備考
9:10~	受付 (3 階ホワイエ)・開場	機器展示 (3 階ホワイエ)
9:30~10:50 (80)	シンポジウム I 「未来社会に向けた先進的原子力教育コンソーシアム (ANEC) を活用した放射線人材育成の取り組み」 (1) ANEC および北大拠点における人材育成 小崎 完氏 (北海道大学) (2) 北大拠点における放射線教育活動 中島 宏氏 (北海道大学) (3) STEAM 教育手法を活用し、エネルギー・環境問題を基盤とした原子力人材育成 大矢恭久氏 (静岡大学) (4) STEAM 教育手法を活用した学習指導案とその実践例 栢野彰秀氏 (島根大学) 座長 立松憲次郎氏 (岐阜薬科大学)	9:10~12:00 ポスター掲示 (3 階ホワイエ) 9:00~12:00 ※ 12:30 以降に貼ってあるポスターは実行委員会で処分します。
10:50~11:00 (10)	休憩	
11:00~12:20 (80)	シンポジウム II 「準備完了!? 信頼性確保に向けた予防規程変更と機器の点検・校正」 (1) 予防規程改正の対応例の実例紹介 坂口修一氏 (山口大学) (2) 保健物理学会専門研究会報告書の紹介・放射線管理現場での対応例 牧 大介氏 (千代田テクノル) 尾上昌平氏 (鹿児島大学) (3) 放射線測定器の点検・校正の概要と対応機器について 内田芳昭氏 (放射線計測協会) (4) 総合討論 座長 渡部浩司氏 (東北大学)	
12:20~13:00 (40)	大会のまとめ、ポスター賞発表 次回大会紹介 閉 会	

ポスター発表申込み一覧

分類	番号	表題	氏名(所属)
施設管理・運用・リスク	A-01	医学・生物系 RI 実験施設におけるバイオハザード・放射線被ばく対策の両立	榎本敦, 中田よしみ, 山田純子, 鳥井頼子 (東京大学)
	A-02	PET 施設内装用新遮蔽材の評価	渡部浩司 (東北大学), 鈴木正樹 ((株) 竹中工務店)
	A-03	校正用線源としての一般試薬 KCl の可能性	北実 (鳥取大学)
	A-04	東北医科薬科大学における放射性同位元素漏えい事故とその対応について	山本由美, 齋藤陽平, 山本文彦 (東北医科薬科大学)
	A-05	法令改正に向けた放射線測定器の点検・校正への対応—東京大学アイソトープ総合センターの事例—	小坂尚樹, 鈴木太志, 桧垣正吾, 和田洋一郎 (東京大学)
	A-06	3D プリンタを用いた放射線測定器校正用具の作製	赤石泰一, 永田恭子 (青山学院大学)
	A-07	医療機関での放射線管理業務の位置づけの課題	山口一郎 (国立保健医療科学院), 永倉健司 (東京慈恵会医科大学附属病院), 小口宏 (飯田市立病院)
	A-08	ベクレル/シーベルト サーベイメーターとその利用方法に関する検討	河野孝央 ((株) 日本遮蔽技研)
	A-09	建築上の不備により漏水処理が困難であった事例	坂口修一 (山口大学)
	A-10	放射線測定器の点検校正の計画および記録を支援するソフトウェアの作成	坂口修一 (山口大学)
分科会・委員会・支部会報告	B-01	放射線取扱施設における安全管理技術の継承分科会活動報告 2023	放射線取扱施設における安全管理技術の継承分科会
	B-02	近畿支部活動の紹介	放射線安全取扱部会 近畿支部
	B-03	PET 施設管理研究会の活動報告	PET 施設管理研究会
	B-04	令和 6 年度放射線安全取扱部会年次大会のご案内	放射線安全取扱部会 関東支部
	B-05	企画専門委員会の活動—令和 5 年度教育訓練講習会アンケート調査結果とその考察—	放射線安全取扱部会 企画専門委員会
教育訓練・啓蒙活動	C-01	学生を対象にした放射線防護学・臨床実習前の事前学習の活用	長野圭司, 清水栄美, 高橋克彦, 久保誠, 川島明美, 風間直恵, 中神佳宏 (獨協医科大学)
	C-02	学部および大学院三年間を通した産学連携放射線教育の試み	加藤明子 (エア・ウォーター防災 (株)), 杉山和幸 (理化学研究所), 高橋亘, 白田ひびき, 小池裕也 (明治大学)
	C-03	アンケートによるヒヤリハット情報収集の経過と今後の計画	鈴木智和, 高橋賢臣 (大阪大学), 桧垣正吾 (東京大学)
	C-04	市販試薬を利用した測定器の信頼性確保のための点検方法の提案	藤野秀樹, 柴井修平 (兵庫医科大学)
そ射環の能境他・放	D-01	大気中からのヨウ素 129 降下量調査 (2022 年度)	松村万寿美, 笹公和, 坂口綾, 高橋努, 末木啓介 (筑波大学), 松中哲也 (金沢大学)

掲示時間 (10月26日 12:00~27日 12:00)

発表時間 (10月26日 13:00~15:00)

13:00~14:00 奇数番号ポスター説明 14:00~15:00 偶数番号ポスター説明